

高知東工業高等学校の学科改編について

高知県立高知東工業高等学校の学科について、令和9年度から現在の工業に関する学科である「機械生産システム科」及び「電子機械科」を募集停止し、「電気機械科」に改編する。

1 学科名

現行の学科

学科名	
工業に関する学科	
機械生産システム科	電子機械科



改編後の学科

(令和9年度から)

学科名	
工業に関する学科	
電気機械科	

【経過措置】

現行の機械生産システム科及び電子機械科は、改正後の規則の規定にかかわらず、機械生産システム科及び電子機械科に令和11年3月31日に在学する者が、機械生産システム科及び電子機械科に在学しなくなるまでの間、なお存続するものとする。

2 スクール・ミッション

先端機器を活用したものづくり教育を通して、工業分野の高度な知識や技術を習得し、基幹産業の発展に貢献できる技術者を育成します。

3 改編後（新設）の学科の目標

これまで設置してきた工業の基幹産業である機械系学科、電子・電気系学科を継承する。

ものづくり教育を発展させるとともに、高度なデジタル人材を育成し、地域企業等と連携して社会性、専門性を高め、世界を相手に活躍できる工業技術者を輩出する。

4 改編後（新設）の学科の教育内容

実習や選択科目で、電気と機械に分野分けをした専門学習を行う。実習内容はロボット実習やFMS（多品種少量生産を自動化する生産システム）を活用し、デジタル人材の育成につなげる。電子科は弱電、電気機械科の電気分野は強電の位置づけを明確にする。

また、高知東工業高等学校の特色である工業の機械系、電子・電気系の分野は、グローバルに展開していることから、世界でも活躍できる工業技術者の育成のため、リスニング英語検定の資格取得を推進する。

さらに、韓国の柳韓（ユハン）工業高等学校との交流を活性化させるなど、世界で活躍する人材を育成するための教育活動の充実を図る。

須崎総合高等学校の学科改編について

高知県立須崎総合高等学校の学科について、令和9年度から現在の工業に関する学科である「電気情報系学科（電気専攻、電子情報専攻）」及び「システム工学系学科（機械制御専攻、住環境専攻）」を募集停止し、「電気建設系学科（電気情報専攻、建設専攻）」に改編する。

1 学科名

現行の学科

学科名	
工業に関する学科	
電気情報系学科 (電気専攻、電子情報専攻)	システム工学系学科 (機械制御専攻、住環境専攻)



改編後の学科
(令和9年度から)

学科名
工業に関する学科
電気建設系学科（電気情報専攻、建設専攻）

【経過措置】

現行の電気情報系学科及びシステム工学系学科は、改正後の規則の規定にかかわらず、電気情報系学科及びシステム工学系学科に令和11年3月31日に在学する者が、電気情報系学科及びシステム工学系学科に在学しなくなるまでの間、なお存続するものとする。

2 スクール・ミッション（工業に関する学科）

ものづくり教育や地域と連携した取組を通して、工業の専門的な知識・技術を身に付け、地域に貢献できる技術者を育成します。

3 改編後（新設）の学科の目標

ビックデータ活用などの先端技術は、工業の各分野で必要不可欠なものとなっていることから、これを工業教育の変革期ととらえ、デジタル人材を育成する。

また、全ての専攻で機械制御の学びを取り入れるなど、工業の各分野を横断する先進的な技術を習得することで、地域企業などの産業現場で即戦力となる人材を育成する。

4 改編後（新設）の学科の教育内容

(1) 電気情報専攻

- ・実習や選択科目で電気と情報に分野分けした教育を行う。
- ・情報選択生徒を中心とし、学校全体でデジタル人材を育成する

(2) 建設専攻

- ・実習や選択科目で土木と建築に分野分けした教育を行う。
- ・土木分野と建築分野それぞれの人材需要に応えるため、各分野の専門的な学習内容を深める。

幡多農業高等学校の学科改編について

高知県立幡多農業高等学校の学科について、令和9年度から現在の農業に関する学科である「園芸システム科」、「アグリサイエンス科」、「グリーン環境科」及び「生活コーディネート科」を募集停止し、「アグリクリエイイト科（園芸専攻、畜産専攻、森林専攻）」及び「ライフクリエイイト科」に改編する。

1 学科名

現行の学科

学科名			
農業に関する学科			
園芸システム科	アグリサイエンス科	グリーン環境科	生活コーディネート科



改編後の学科

(令和9年度から)

学科名	
農業に関する学科	
アグリクリエイイト科（園芸専攻、畜産専攻、森林専攻）	ライフクリエイイト科

【経過措置】

現行の園芸システム科、アグリサイエンス科、グリーン環境科及び生活コーディネート科は、改正後の規則の規定にかかわらず、園芸システム科、アグリサイエンス科、グリーン環境科及び生活コーディネート科に令和11年3月31日に在学する者が、園芸システム科、アグリサイエンス科、グリーン環境科及び生活コーディネート科に在学しなくなるまでの間、なお存続するものとする。

2 スクール・ミッション

次世代農業に向けた取組や地域と連携した教育活動を通して、実践力や豊かな人間性を育み、地域産業の持続的な発展を担う人材を育成します。

3 改編後（新設）の学科の目標

アグリクリエイイト科：3つの専攻それぞれの学びを通して、地域社会における6次産業化や企業参入等による活性化など、地域社会の健全で持続的な発展に主体的に寄与しようとする産業人や、技術者として必要な能力及び実践的な態度を育成する。

ライフクリエイイト科：「衣・食・住・福祉・農」に係る知識と技術を総合的に学ぶとともに、地域貢献活動等を通して課題を見つけ、解決する力を養い、人々の暮らし全体を創造しようとする能力や実践的な態度を育成する。

4 改編後（新設）の学科の教育内容

高等学校学習指導要領において農業科の目標として示されている「農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、農業や農業関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを旨とする」という目標に関連させた学習を实践する。

- (1) 持続可能で多様な環境に対応した学習の充実
- (2) 6次産業化や企業参入等に対応した経営感覚の醸成をはかるための学習の充実
- (3) 農業の持つ多面的な特質を学習内容とした地域資源に関する学習の充実

宿毛工業高等学校の学科改編について

高知県立宿毛工業高等学校の学科について、令和9年度から現在の工業に関する学科である「電気科」及び「情報技術科」を募集停止し、「電気情報科（電気専攻、情報技術専攻）」に改編する。

1 学科名

現行の学科

学科名	
工業に関する学科	
電気科	情報技術科



改編後の学科

(令和9年度から)

学科名	
工業に関する学科	
電気情報科（電気専攻、情報技術専攻）	

【経過措置】

現行の電気科及び情報技術科は、改正後の規則の規定にかかわらず、電気科及び情報技術科に令和11年3月31日に在学する者が、電気科及び情報技術科に在学しなくなるまでの間、なお存続するものとする。

2 スクール・ミッション

ものづくり教育や地域貢献活動を通して、工業分野の専門性の高いスキルや協働する力を身に付け、地域の産業振興に寄与する技術者を育成します。

3 改編後（新設）の学科の目標

デジタルトランスフォーメーションやIoT化の進展に対応し、幡多地域をはじめとする高知県の産業界を、「電気」と「情報」の両面から支えることができる、実践的な知識と技術を身につけた専門的職業人を育成する。

4 改編後（新設）の学科の教育内容

(1) 電気情報科 電気専攻

専門的な電気工学（電気基礎、電力技術、電気工事等）を体系的に学び、必要な国家資格（例：第一種・第二種電気工事士）の取得を強力に推進する。

工業技術基礎、電気機器、電気回路、電力技術などの基礎となる科目に、現代のエネルギー問題や制御技術（シーケンス制御など）に対応した内容を組み込む。

(2) 電気情報科 情報技術専攻

専門的な情報技術（プログラミング技術、ネットワーク技術、データベース等）を深く学び、国家試験（例：ITパスポート、基本情報技術者試験）に対応する。

地域産業の基盤を支える即戦力となる技術者の輩出とあわせて、専門学校や大学等へ進学してさらに専門性を高め、将来的に社会のDX化を推進できる高度な技術者の育成を目指す。

工業技術基礎、情報技術実習、プログラミング技術、コンピュータシステム技術などの基礎となる科目に加え、AI・データ活用、セキュリティ技術などに対応した内容を組み込む。